

第39回宮崎県高等学校総合文化祭

09 放送部門要項

(第42回全国高等学校総合文化祭放送部門宮崎県予選)

- 【1】日 時 平成29年 9月 28日(木) 9:00~16:30
29日(金) 9:00~15:00
- 【2】会 場 カルチャープラザのべおか・社会教育センター
〒882-0812 宮崎県延岡市本小路39-1 TEL 0982-34-6549
- 【3】目 的
(1) 県内の高校生がメディアを用いて自ら制作した作品を発表し、感動体験を共有する。
(2) 一人ひとりが美しい日本語を味わい、表現する力を高める。
(3) 地域の歴史や文化をたどり、発信し合うことで県内の高校生との交流を深める。
- 【4】発表および出品基準 *原稿・進行表の様式/提出方法は、全て『Nコン全国大会』の規定に準じるものとする。
- (1) アナウンス部門
ア 郷土に関する話題を全国の高校生に伝える内容の原稿を作り、発表する。(校内の話題は不可)
イ 発表は、番号・学校名・氏名に続いて原稿を読むものとする。発表時間は、番号・学校名・氏名を含めて、1分30秒以内とする。
ウ 任意で、JPEG形式のデジタル静止画像(5枚以内)を併用することができる。
エ デジタル静止画像は、パソコンからビデオプロジェクター1台で投影するものとする。
オ デジタル静止画像の投影は、台本に沿って事務局に依頼することもできるが、原則として発表校が操作するものとする。
カ デジタル静止画像のデータは、**CD-R (1エントリーに1枚)**により、期限までに提出する。
キ BGM・効果音は使用できない。
- (2) 朗読部門
ア 郷土にゆかりのある作家または作品の中から、原文のまま一部を抜き出し原稿とする。
イ 発表は、番号・学校名・氏名・作者名および作品名に続いて原稿を読むものとする。発表時間は、番号・学校名・氏名・作者名および作品名を含めて、2分以内とする。
ウ 任意で、CD-Rによる効果音・BGMを併用することができる。
エ 再生と音量調整は、台本に沿って事務局に依頼することもできるが、原則として発表校が操作するものとする。
オ 効果音・BGMのデータは、**CD-R (1エントリーに1枚)**により、期限までに提出する。
カ デジタル静止画像は使用できない。
- (3) オーディオピクチャー(AP)部門
ア 郷土に関する話題を取り上げた作品とする。
イ CD-Rによるステレオ音声とJPEG形式のデジタル静止画像(25画像以内。1画像は4MB以内・総容量は100MB以内)を併用する作品とする。
ウ ドキュメンタリー形式・ドラマ形式など、手法は問わない。
エ 発表時間5分以内の、自校オリジナルの作品とする。
※JPEG形式の画像を1台のビデオプロジェクターで映し出すが、Photoshopなどのソフトを利用して、1画面の中に分割した2画面や4画面を映すなどができる。ただし、画面を分割する際には「縦長」の画面や小さな画面ができてしまう可能性がある。
- (4) ビデオメッセージ(VM)部門
ア 郷土に関する話題を取り上げた作品とする。
イ 発表時間5分以内の、自校オリジナルの作品とする。

【5】規格

(1) デジタル静止画像 (アナウンス部門・AP 部門)

ア ビデオプロジェクターにより、パソコンから JPEG 形式のデジタル静止画像 (アナウンス部門 5 画像以内、AP 部門 25 画像・総容量 100MB 以内) を投影するものとする。(JPEG 形式以外の形式、例えば、パワーポイントのデータなどは受け付けない)

イ AP 部門は、最初と最後に黒い画像をつけること。(この 2 枚は、上記の 25 画像には含まない)

ウ 事務局が準備したビデオプロジェクターを 1 台のみ (1 画面) 使用できる。

エ デジタル静止画像の投影は、事務局が用意したパソコンで行う。操作は事務局に依頼することもできるが、発表校が操作を行うものとする。

オ 静止画像の投影解像度は WXGA (1366×768) とする。解像度は、この範囲内に収めること。

カ 静止画像のファイル名は、「N 県予選のエントリー申込みファイル名」に準じるものとする。各校のファイル名一覧が本要項の末頁に添付されているので、確認しながら正確に入力すること。

ファイル名：「学校番号 (2桁)」 + 「学校略称のアルファベット」 + 「○枚目 (2桁)」

【例①】アナ部門：1 枚目「01sadowara01」⇒ 2 枚目「01sadowara02」⇒ 3 枚目「01sadowara03」…

【例②】AP 部門：最初の黒い画像「02oomiya00」⇒ 1 枚目「02oomiya01」⇒ 2 枚目「02oomiya02」…

キ デジタル静止画像データは CD-R により提出するものとする。ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の CD-R を本作品と一緒に提出すること。

アナウンス：期限までに原稿 3 部と一緒に送付/AP：大会 1 日目の受付で提出

(2) 音声再生 (朗読部門・AP 部門)

ア CD-R に 1 作品分を再生順に録音したものとする。

イ CD-R には、CD-DA 形式で録音すること。

ウ ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の CD-R を本作品と一緒に提出すること。

エ 再生と音量調整の操作は、朗読部門・AP 部門ともに発表校が担当する。但し、朗読部門は、台本に従っての再生を事務局に依頼することもできる。

朗読：期限までに原稿 3 部・抽出箇所のコピー 1 部と一緒に送付/AP：大会 1 日目の受付で提出

(3) 映像再生 (VM 部門)

ア DVD-VIDEO 形式 (MPEG-2 コーデック・NTSC 規格 720×480 画素) で記録された DVD-R を、大会 1 日目の受付に提出すること。(DVD-R に統一する)

イ アスペクト比は 16:9 のみとし、再生はテストパターンのアスペクト比に従って再生する。

ウ 作品本編の前後に 10 秒間の静止画によるテストパターン (形式は自由) を録画すること。

エ ディスクエラーの場合に備え、同じ内容の DVD-R を本作品と一緒に、大会 1 日目の受付に提出すること。

オ 作品の再生は、事務局で行う。

(4) 全部門共通事項

ア AP 部門・VM 部門は、番組進行表「CUE シート」を作成し、大会 1 日目の受付で作品と一緒に提出すること。

イ 著作権など権利者の許諾が必要な場合は、出場校で所要の手続きを行うこと。

*第 64 回 NHK 杯全国高校放送コンテスト要領 p.17~を参照。

ウ 提出作品については、各部門とも他のコンテスト等に参加・出品していないものとする。

エ 全部門、3 年生の参加は妨げないが、上位大会の「2018 年度『ながの総文』」には参加できない。

オ 全国大会の出場枠に 3 年生が入賞した場合、下位より繰り上げて推薦するものとする。

【6】発表順

各部門の発表順は審査部が決定し、大会受付で配布される「部門プログラム」上で発表する。

【7】審査講評および表彰

(1) 審査および講評は、審査部が委嘱した各部門 5 名以上の審査員により行う。

(2) アナウンス・朗読部門の決勝進出者 (各 20~25 名程度) は、大会 2 日目の朝、会場で発表する。

- (3) 各部門の入賞者数
- | | | |
|---------------------|-----|---------------------|
| ・アナウンス部門 | 10名 | (1位:1名 2位:2名 3位:7名) |
| ・朗読部門 | 10名 | (1位:1名 2位:2名 3位:7名) |
| ・オーディオピクチャー (AP) 部門 | 4作品 | (1位:1校 2位:1校 3位:2校) |
| ・ビデオメッセージ (VM) 部門 | 4作品 | (1位:1校 2位:1校 3位:2校) |
- (4) 全国大会出場部門および発表者・出品数
- | | | |
|---------------------|-----|---------------|
| ・アナウンス部門 | 3名 | (1位:1名 2位:2名) |
| ・朗読部門 | 3名 | (1位:1名 2位:2名) |
| ・オーディオピクチャー (AP) 部門 | 1作品 | (1位のみ) |
| ・ビデオメッセージ (VM) 部門 | 2作品 | (1位・2位) |
- (5) 1日目の午後と2日目の午後に、アナウンス・朗読・番組部門の講習会を行う予定。

【8】仮エントリー申込み・事前調査について ***今年度から変更になりました。よく読んで、送信してください。**

◆県高文連に報告するため、参加校の「部長名」「参加予定人数」などを事前に調査します。

⇒下記の放送専門部HPより、メール添付で申し込む。

【仮エントリー申込み・事前調査⇒7月31日(月) 17:00 締切】

宮崎県高等学校文化連盟放送専門部ホームページ

www.miyazaki-h-broadcast.net

【9】本エントリー申込み・事前提出物・大会1日目の提出物について

①参加部門/朗読の作品名/番組のタイトルなど、必要事項を全て入力する。

⇒下記の放送専門部HPより、メール添付で申し込む。

【本エントリー申込み⇒9月5日(火) 17:00 締切】

宮崎県高等学校文化連盟放送専門部ホームページ

www.miyazaki-h-broadcast.net

②アナウンス原稿・朗読原稿(ともに3部) / 朗読の抽出箇所のコピー(1部) /

アナウンス用静止画像/朗読用効果音 BGM を入れた CD-R (1エントリーに1枚)

⇒9月15日(金) 消印有効で、提出先の「延岡高校」に送付。

【全ての事前提出物の送付先】 *消印有効。メール便など、「日付記載のない郵便」は不可。

《県高文祭放送部門：原稿/作品提出先》 高山 正尚(延岡高校) 宛て

〒882-0837 延岡市古城町3丁目233

TEL 0982-32-5331

FAX 0982-32-7600

③AP 作品・VM 作品(いずれもバックアップ含む) / 番組進行表「CUEシート」(2部)

作品の制作意図を入力した CD-R (1作品に1枚)

⇒9月28日(木)の大会1日目に、受付で提出。

【10】駐車場について：隣接する駐車場を利用。詳細は、各会場ホームページの「施設案内」などで確認。

【11】問い合わせ先

《県高文祭放送部門：総括責任者》 若松 潤 (高千穂高等学校)

〒882-1101 西臼杵郡高千穂町三田井1234

TEL 0982-72-3111

FAX 0982-72-3703

《県高文祭放送部門：事務局担当》 二原 祐二 (宮崎北高等学校)

TEL 0985-39-1288

FAX 0985-39-1328

【12】その他

個人情報保護法及び肖像権の取り扱いに関する同意書(入学時のものでも可)をとっておくこと。

【学校名一覧：アナウンス部門・AP部門：静止画像ファイル名用】

1	宮崎県立佐土原高等学校	01sadowara	51	延岡学園高等学校	51nobeokagakuen
2	宮崎県立宮崎大宮高等学校	02oomiya	52	聖心ウルスラ学園高等学校	52ursula
3	宮崎県立宮崎海洋高等学校	03kaiyo	53	都城聖ドミニコ学園高等学校	53dominico
4	宮崎県立宮崎北高等学校	04miyakita	54	都城高等学校	54miyakonojo
5	宮崎県立宮崎工業高等学校	05miyakogyo	55	都城東高等学校	55miyakonohigashi
6	宮崎県立宮崎商業高等学校	06miyasho	56	宮崎県立みやざき中央支援学校	56miyazakicyuo
7	宮崎県立宮崎西高等学校	07miyanishi	57	宮崎県立赤江まつばら支援学校	57akaematsubara
8	宮崎県立宮崎農業高等学校	08miyano	58	宮崎県立みなみのかげ支援学校	58minaminokaze
9	宮崎県立宮崎東高等学校	09miyahigashi	59	宮崎県立清武せいりゅう支援学校	59kiyotakeseiryu
10	宮崎県立宮崎南高等学校	10miyaminami	60	宮崎県立日南くろしお支援学校	60nichinankuroshio
11	宮崎県立高城高等学校	11takajo	61	宮崎県立日向ひまわり支援学校	61hyugahimawari
12	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校	12izumigaoka	62	宮崎県立都城きりしま支援学校	62miyakonojokirishima
13	宮崎県立都城西高等学校	13tonishi	63	宮崎県立都城きりしま支援学校 小林校	63miyakonojokirishimakobayashi
14	宮崎県立都城工業高等学校	14toko	64	宮崎県立児湯るびなす支援学校	64koyurupinasu
15	宮崎県立都城商業高等学校	15tosho	65	宮崎県立延岡しろやま支援学校 高千穂校	65nobeokashiroyamatakachiho
16	宮崎県立都城農業高等学校	16tono	66	宮崎県立明星視覚支援学校	66myojo
17	宮崎県立延岡高等学校	17nobetaka	67	宮崎県立都城さくら聴覚支援学校	67miyakonojosakura
18	宮崎県立延岡工業高等学校	18nobeko	68	宮崎県立延岡しろやま支援学校	68nobeokashiroyama
19	宮崎県立延岡商業高等学校	19nobesho	69	クラーク記念国際高等学校	69clark
20	宮崎県立延岡星雲高等学校	20seiun			
21	宮崎県立延岡青朋高等学校	21seiho			
22	宮崎県立日南高等学校	22nichinan			
23	宮崎県立日南振徳高等学校	23shintoku			
24	宮崎県立小林高等学校	24kobayashi			
25	宮崎県立小林秀峰高等学校	25syuho			
26	宮崎県立富島高等学校	26tomishima			
27	宮崎県立日向高等学校	27hyuga			
28	宮崎県立日向工業高等学校	28hyugakogyo			
29	宮崎県立福島高等学校	29hukushima			
30	宮崎県立西都商業高等学校	30saitosho			
31	宮崎県立妻高等学校	31tsuma			
32	宮崎県立飯野高等学校	32iino			
33	宮崎県立本庄高等学校	33honjo			
34	宮崎県立高鍋高等学校	34takanabe			
35	宮崎県立高鍋農業高等学校	35takano			
36	宮崎県立都農高等学校	36tsuno			
37	宮崎県立門川高等学校	37kadokawa			
38	宮崎県立高千穂高等学校	38takachiho			
39	宮崎県立五ヶ瀬中等教育学校	39gokase			
40	日南学園高等学校 宮崎穎学館	40eigakukan			
41	日章学園高等学校	41nissho			
42	日向学院高等学校	42hyugakuin			
43	鵬翔高等学校	43hosho			
44	宮崎日本大学高等学校	44nichidai			
45	宮崎第一高等学校	45daiichi			
46	宮崎学園高等学校	46miyaga			
47	明倫館学院	47meirinkan			
48	日章学園九州国際高等学校	48kyusyukokusai			
49	小林西高等学校	49kobayashinishi			
50	日南学園高等学校	50nichinangakuen			